

第47回 北海道都市問題会議

Hokkaido urban issues conference

開催日 2023
10月25日(水)・26日(木)

会場 釧路市観光国際交流センター
釧路市幸町3-3 TEL 0154-31-1993

開催地
釧路市
KUSHIRO

開催テーマ

災害に強く環境と調和したインフラの充実
～生命を守るしなやかなまちづくり～

釧路市は、ひがし北海道の拠点都市として、高速道路、鉄道、港湾及び空港などの交通ネットワークや、行政、商業・金融、医療・福祉、教育・文化など様々な都市機能が集積しており、日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震などの大規模自然災害が発生しても、致命的な被害を負わない強さと、速やかに回復するしなやかさを持った地域社会を築いていくことが必要です。

一方、阿寒湖や釧路湿原をはじめとする豊かな自然を有しており、様々な災害対策などに向けたインフラ整備を進める上で、環境との調和を図ることも必要であり、本会議では、当地域の特性に即した取組みのあり方などについて考えていきます。

問合せ先

第47回北海道都市問題会議実行委員会事務局（釧路市総合政策部都市経営課内）
釧路市黒金町7丁目5番地 TEL 0154-31-4502 FAX 0154-22-4473 MAIL to-kikaku@city.kushiro.lg.jp

主催：北海道都市地域学会・北海道市長会・釧路市
後援：公益財団法人 北海道市町村振興協会・一般社団法人 日本計画行政学会 北海道支部

第1日目 10月25日(水)

●北海道都市問題会議 会場：釧路市観光国際交流センター 1階大ホールAB

13:00-14:00

受付

14:00-14:20

開会

主催者挨拶

蝦名大也(釧路市長)

押谷一(北海道都市地域学会会長、酪農学園大学名誉教授)

テーマ解説

鈴木栄基(北海道都市地域学会企画委員長、岩見沢市市史資料室公文書管理専門員)

14:20-15:20

基調講演 「企業の本質と災害への対応～地域と築くサステナビリティ～」



講師 丸谷智保(株式会社セコマ代表取締役会長)

(株)セコマ代表取締役会長。1954年生まれ。北海道池田町出身。慶応義塾大学法学部卒業。

1979年北海道拓殖銀行入行。1998年シティバンク、エヌ・エイ入行。2007年セイコーマート(現セコマ)入社、同年専務取締役、2008年取締役副社長、2009年代表取締役社長を経て2020年より現職。

北海道経済同友会代表幹事、北海道経済連合会常任理事、北海道EU協会会長。セコマグループは2018年の胆振東部地震の際、北海道のほぼ全域が停電する中、95%以上のセイコーマート店舗の営業継続を可能にして北海道民を支えた、優れたBCP対策が全国からの注目を集めた。

15:20-15:30

休憩

15:30-17:20

パネルディスカッション

テーマ 「生命を守るしなやかなまちづくりに向けて」

パネリスト



金子ゆかり

有限会社金子設計事務所
代表取締役社長

森傑

北海道大学大学院
工学研究院教授

山本佳世子

電気通信大学大学院
情報理工学研究科教授

蝦名大也

釧路市長



コーディネーター

岸邦宏

北海道都市地域学会
副会長

17:20-17:25

次期開催地挨拶

上野正三(北広島市長)

17:25

閉会

18:00-19:30

●交流会 会場：ANAクラウンプラザホテル釧路

第2日目 10月26日(木)

●北海道都市地域学会セミナー 会場：釧路市観光国際交流センター 3階研修室1・2・3

8:45-9:00

受付

9:00-11:30

ワークショップ

テーマ「ハードとソフトを組み合わせたしなやかなインフラ整備を考える」

11:45-12:00

講評